

楽しく学んだ消費者啓発劇（劇団らくりん座）



【 「タヌキとキツネがだまされた？」 】



【 「宇宙大王のせつない大冒険」 】



9月6日（火）栃木県那須塩原から一般財団法人 日本教育演劇道場附属劇団らくりん座をお迎えして、消費者啓発劇の鑑賞教室を行いました。8人の座員の皆さんは午前8時30分に大道具や器材を専用バスに積んで到着し、あっという間に体育館に設営をされました。2年前にも来校されているためか進行がスムーズでした。全校児童は3・4校時とプロの演技にひきこまれ作品世界の中で楽しんでいました。笑いあり、学びありの有意義な時間となりました。最後に全校生を代表して6年 大澤さんがお礼の言葉を述べました。

1～6年生、6名の感想を紹介します。

タヌキとキツネがどろ水をのんだのがたのしかったです。

ねだんにだまされないように、かぞくにおしえたいです。

だまされないように福島県しょうひ生活センターの人に相談する。

「今ならと うまい話に 気をつけろ」を忘れないようにしたいと思いました。

★消費生活センター 全国どこでも 188

この劇を見て思ったことは悪質な手口にだまされないように、どうすれば良いのかを自分で考えて行動ができるようにしたいと思いました。

福島県消費生活センター

024-521-0999

2年前、4年生の時にこの劇を見たことがあります。相変わらずいんなみのおばちゃんはおもしろかったです。これからも他校の人たちをこの楽しい明るい劇で笑顔にさせてください。これからも活動をがんばってください。

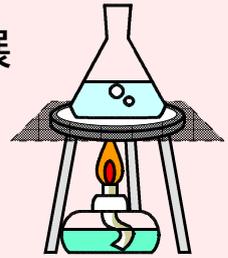
地区児童理科作品展 前年度比 入賞多数！

身近な生活の事象に疑問を持ち様々な方法で実験したり調べたりして、理科の楽しさ、面白さを体験させたい、また未知の分野に挑戦する探究心や創造性を育みたいと考え、昨年度から夏休みの課題に理科作品を挙げました。(3年生以上は原則全員参加)低・中学年の児童は保護者さんの協力が無いと取り組めないきらいがあったかと思いますが、「成すことによって学ぶ」で、親子のふれあい・話し合いのよい機会だったと思います。夏休み中、高学年児童の何人かは理科室へ通い実験したり、器具を借りに来たりしていました。今年には校内で86点の応募がありました。田村地区の小学校の中では4番目に多い出品数でした。上位入賞した児童のがんばりはもちろん、努力賞ではあっても作品を完成させた達成感はきっと次の学びや挑戦する意欲につながります。「継続は力なり」今後が大変楽しみです。



入賞おめでとう！

田村地区児童理科作品展



■特選	2年	松本	さん	「水」のけんきゅう						
	2年	松本	さん	「アリ」のけんきゅう						
■準特選	5年	中島	さん	アリのひみつ						
	6年	白岩	さん	電熱線から生じる熱						
■入選	1年	石井	さん	2年	吉田	さん	松崎	さん		
	3年	酒井	さん	石井	さん	佐藤	さん			
	4年	白岩	さん	吉田	さん	佐藤	さん	吉田	さん	
	4年	浦山	さん	5年	吉田	さん	吉田	さん	吉田	さん
	6年	吉田	さん	嶋原	さん	遠藤	さん	先崎	さん	
	6年	浦山	さん							

特選～入選23名、 努力賞63名

ダンス教室 レッツ・ダンス 3・4年生



← 3年生



4年生 →



9月5日(月)郡山市在住のダンスインストラクター 島田先生を講師として、ダンス教室を行いました。島田先生は昨年度も3～6年生に教えてくださったので、4年生は親しみを感じたようです。体育館へ集合して全員で挨拶した後、準備運動(リズムトレーニング)、次に子ども達が良く知っている EXILE「銀河鉄道999(スリーナイン)」の曲に合わせて振りを覚えながらダンスの技を習いました。最初は恥ずかしがっていた子どもも慣れてきて、グループ毎に「ステージで発表するぞ」と意欲的に練習しました。いよいよステージで発表の時間です。どの子も軽快なリズムに乗って、スターのような気分で楽しく踊りました。最後に講師の島田先生のダンスを間近で観て、その素晴らしい技能と表現力に圧倒されていました。

難しい振り付けも頭で考えるより、何度も何度も身体を動かして覚えていました。運動量もあり普段はなかなか自分の思いを表現できない子どもも、ダンスで表現できていたので、とても良い学習機会となったと思います。2時間はあっという間だったので、継続して、あと何時間かダンスを学びたいという声も聞かれました。